

有償資金協カシステムの追加改修及び運用保守に係る技術支援業務

(公示日：2024年4月9日、調達管理番号：23a01048) について、意見招請に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	意見・質問	回答
1	P.7	2. 業務の内容 (2) VI. マクロ開発	左記のみ「有償資金協カシステム」ではなく「有償資金協カ業務に関する」となっています。これは海外投融資（融資）新システムの稼働後も見据えたものと考えます。 具体的な範囲は、次のAとBだけでなく、Cもでしょうか。 A) 有償資金協カシステムのみに関するマクロ B) 有償資金協カシステム、海外投融資（融資）新システム、両方に関するマクロ C) 海外投融資（融資）新システムのみに関するマクロ	A)、B)、C) 全てが業務対象となります。
2	P.7	2. 業務の内容 (2) VI. マクロ開発	通番1の海外投融資（融資）新システムに関する部分について、作業対象はVBAの作成・修正のみ、他（要件検討、マクロ仕様書、等々）は海外投融資（融資）新システム側の要員が実施という理解でよろしいでしょうか。 マクロのアウトプットを海外投融資（融資）新システムが取り込む等の処理パターンも考えると、海外投融資（融資）新システムに携わらない要員が要件検討やマクロ仕様書の作成・修正をするのは難しいと考えます。	作業対象はVBAの作成・修正及びマクロ仕様書の作成・更新となります。 要件検討は対象外です。 詳細要件確定後におけるマクロ仕様書の作成・修正は、海外投融資（融資）新システムに携わらない要員の方にも実施は可能、という考えです。